

# 在宅失語症者の 言語くんご使用に関するアンケート結果

このアンケートは、言語くん「理解・発話自主トレキット」又は、「自立編Ⅲ」ご使用の在宅失語症者が、言語くん使用後においてどのくらい「回復した」と感じているかをお伺いしたものです。

アンケート回答者は失語症者ご本人、または、そのご家族で、設問は言語聴覚士が作成した7段階の症状に該当する番号を、使用前、使用した「現在」で選択するものです。

発症時期、症状も様々、使用期間も様々な中で、回復の程度も様々ですが、回復の実感は真実を物語っていると言えます。

## 1. アンケート結果

調査期間は、平成29年8月10日～平成29年9月30日で、調査対象者は言語くん「理解・発話自主トレキット」又は、「自立編Ⅲ」ご使用者の内無作為に選んだ300名を対象にしています。

そのうちご回答者は130名でした。(回収率=43%)

性別では、男性が全体の68%、女性が32%でした。

障がい疾患は、脳卒中が全体の91%をしめ、発症年齢は40歳～60歳代が全体の71%をしめました。

また、入院期間中に言語聴覚士による言語訓練を受けた方は88%で、受けていた期間は3ヶ月～6か月間が一番多く62%でした。

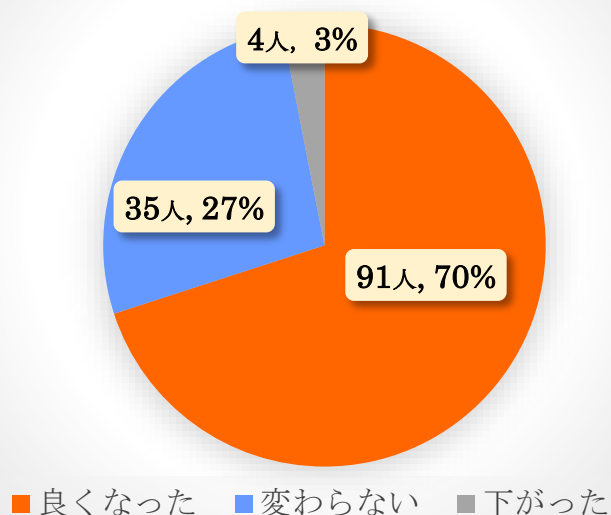
## (1) 理解訓練使用

使用前、使用した「現在」の症状を、下記症状のレベルの番号から選んで回答する。  
症状のレベル

- 重度↑  
↓軽度
1. 聞きなれた言葉も、理解できない
  2. 聞きなれた言葉が、時々理解できることもある
  3. 単語を手がかりとして、簡単な日常会話が部分的に理解できる
  4. 簡単な日常会話であれば、何とか理解できる
  5. 簡単な日常会話が理解できる
  6. 会話の細部が理解できず、聞き返しや聞き誤りがある
  7. 完全に話の理解ができる

## 結果

### 理解訓練・使用前後比較



#### ◆良くなったと感じた方

使用前のレベル1～6より軽度のレベルに回復した方が91人、70%ありました。

改善度合いは使用期間にもよりますが、使用前のレベルから数段階 軽度レベルになったとの回答が多数を占めました。

#### ◆変わらなかった方

35人、27%あり、その内 使用前の6,7レベル、つまり軽度症状の方が23人と多数を占めました。

◆下がった方も3%ほどありましたが、いずれも下がり幅は一段階なので、わずかな差が判定に出たものと思われます。

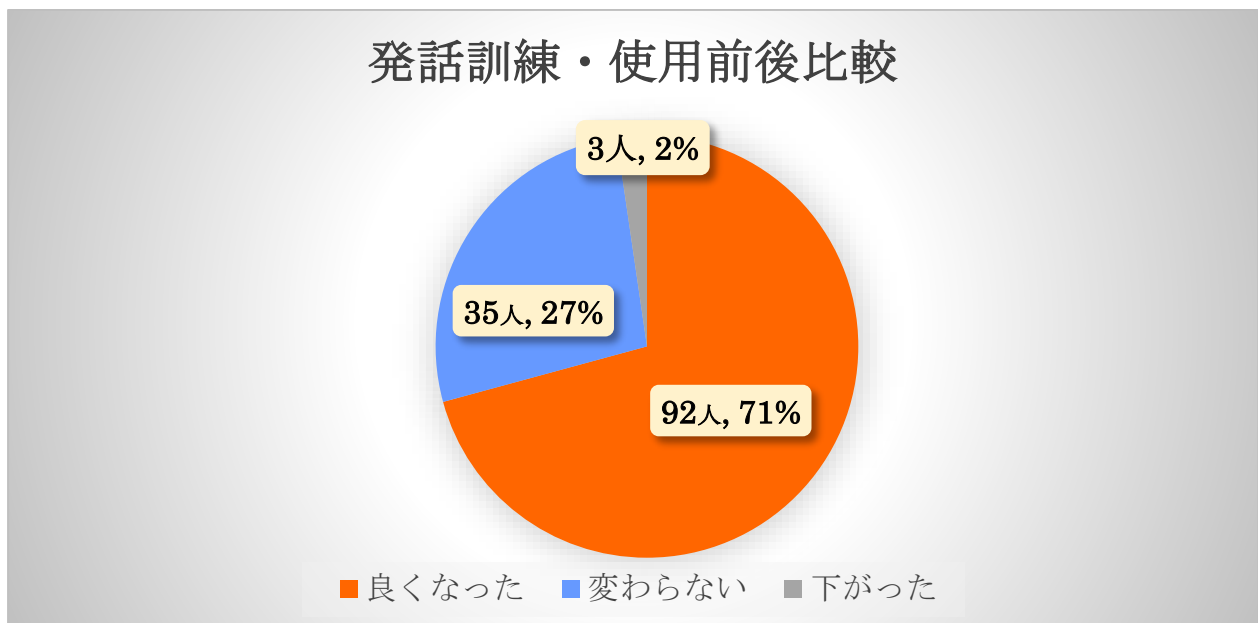
## (2) 発話訓練使用

使用前、使用した「現在」の症状を、下記症状のレベルの番号から選んで回答する。  
症状のレベル

重度↑  
↓軽度

1. 意味ある言葉は発話できない
2. 挨拶語（はい・いいえ等）や、いつも使い慣れている単語であれば、発話できる
3. 語頭音（さかな「魚」も“さ”）のヒントがあれば、発話できる
4. 短い単語であれば、ヒントなしで発話できる
5. 2つ以上の単語を組み合わせた「短文」であれば発話できる
6. ほとんど話せるが、要点が不明瞭でわかりにくい
7. 完全に話ができ、意思を伝えられる

## 結果



◆発話訓練も理解訓練とほぼ同様に 71%(92 人)の方が良くなったとの結果を示しております。

しかし、その内の 83 人が、使用前レベル 1,2,3、つまり重度症状にあった方です。理解訓練でよくなったと感じた方は使用前のレベルが 1 から 7 の全レベルに散らばっていたことと比較すると発話の回復は使用前レベル 1,2,3 の方に集中しているのが特徴的です。

◆変わらなかった方も使用前レベル 1,2,3 の 24 人に集中しており、理解訓練の場合の使用前レベル 6,7(軽度)の 23 人とは逆で特徴的な結果となっています。

◆下がった方も 3 人、2%ありますが、その内、使用前レベル 5 から 2 へ、7 から 5 に下がった方がそれぞれ 1 人でした。

## 2. コメント・ご意見

### ★コメント

69 歳女性

言語くんを使用して 9 か月

自分一人で友達との会合にも出かけていくようになった。電話でも受け答えしている。

58 歳男性

言語くんを使用して 11 か月

お世話になります。

インターネットで言語くんを見つけ御社に連絡し、丁寧に説明していただき一割負担で購入することができました。

主人は、左皮殻出血の為、右半身が不自由で右手はほとんど使えません。

当初、言語くんを使う事を嫌がっていたが（使い方がわからないため）、1週間ほどで使い方をマスターでき毎日言語リハビリをしています。

〇〇病院の言語リハビリの先生に使っていることを話したら、「是非、見せて下さい」と言われ、それからは毎日言語くんを使いリハビリをしています。

病院でのリハビリで、先生から使い方、言い方を習いそれをマスターする様練習し、次のリハビリに行きます。

言語くんのなにより良い所は、言葉を言ってくれる所、絵本などを使ってリハビリをしていましたが、言っている言葉と書いている物が間違っている、私が居れば「違うよ」と言ってあげられますが、一人では違っていても気づかず進んでいきます。

また 人に見られながらのリハビリは緊張もするしプライドがあるので嫌がります。

言語くんなら自分の言っていることが違っていても恥ずかしくない、何度も言い直しています。リハビリの先生におすすめした所 病院でも使ってみようと言っていました。

私は、たまたまネットで何かないか調べていたら言語くんに出会うことができました、主人のような人はたくさんいます でも、このような言語リハビリがあることを知らない人はたくさんいると思います。病院のリハビリの先生も知らなかったのですから・・

シマダ製作所様ももっともって言語くんを広めてください。

言葉の理解、しゃべれない人を助けてあげてください。

毎日続けると必ず効果があります。

主人も大分言葉が出てくるようになりました。本当にありがとうございました。

追伸

内容が変わることができる良いなと思います。

いつもしていると、慣れてくるので 見ないで言っていることがあります

今もっているタブレットに違う言葉などを入力できる何か

けんとうしてほしいです。

86 歳男性

言語くんを使用して 1 年 0 か月

お休みの日に使っている。アンケートをきっかけに更に使っています。励みになっているようです。

77 歳男性

言語くんを使用して 1 年 1 か月

言語くんを使う様になってから 単語がめきめきおぼえて来ています。

80 歳男性

言語くんを使用して 1 年 2 か月

必要に応じて言語くんを使い、簡単な対応は筆談と併用している。

73 歳男性

言語くんを使用して 1 年 2 か月

日記をつけるようになった。寝たきりでもおかしくないと言われた。ここまで回復するとは思わなかったと言語聴覚士にも言われた。現在は本も読む。免許も更新できた。言語くんに知り合ってよかった。

68 歳男性

言語くんを使用して 1 年 10 か月

〇〇リハ病院で全体構造法の失語症訓練が出来たのが良かった。相談員にもとても良かった。少し回復してから言語くんがとっても役立つようになった。今もとても良く使っています。

80 歳男性

言語くんを使用して 1 年 10 か月

回復リハ病院退院後から言語くんを半年間お貸りできたおかげで今ここまで回復できたと心から感謝しております。先日は、病院のリハビリの先生に言語くんを紹介していました。先生も“こんな素晴らしいものがあるんですね！！”とおどろかされていました。あの時、こちらのわがままを聞いてくださり本当に感謝しています。

73 歳女性

言語くんを使用して 2 年 1 か月

次男家族と同居することになったら更に言葉が出てくるようになった。(孫の影響)  
唄がとても良い刺激になっているようです。

70 歳男性

言語くんを使用して 3 年 2 か月

主人は毎日言語くんを使っています。言語くんに出会えてよかったと思っています。

70 歳女性

言語くんを使用して 3 年 3 か月

本人一人で使うのは困難ですが、家族と一緒に本人が望むときに使っています。

68 歳男性

言語くんを使用して 3 年 6 か月

言語くんが毎日の習慣になり、文字を見て何とか言葉を発することができるようになり、とても感謝しております。

61 歳男性

言語くんを使用して 4 年 7 か月

言語くんには助けられています。ずいぶん言葉が出るようになりました。

## ★ご意見

42 歳男性

言語くんを使用して 3 か月

組み込まれているソフトの内容を見直して頂いた方が  
(単語→スチュワードス、絵→大便器、童謡等時代的に古いものがある)

56 歳女性

言語くんを使用して 4 か月

唄の歌詞の漢字がひらがな表記もあった方が良い。デイサービスに持参している。  
計算は、タッチペンとかでひっ算の下に直接かけると良い。  
こまめにバージョンアップしてホームページからダウンロードできるようにならないと生き残れないのでは？

61 歳男性

言語くんを使用して 6 か月

練習のバリエーションが物足りなくなっている。  
アプリケーションに追加補充が出来たらよいのになぁ・・・。

82 歳男性

言語くんを使用して 2 年 9 か月

機械を使いこなすことが困難なので言語聴覚士訪問時に時々使用していましたが、バージョンアップしてから操作がわかりにくくなり、絵も小さくなり主人のような重度の失語症の場合は使いづらようです。言語聴覚士、家族との直接対応、日常生活をする中での刺激の方が回復に繋がっているように思えます。

### 3. まとめと謝辞

失語症は、一般的に“回復期を過ぎると訓練効果がきわめて少ない”といわれています。

今回、弊社では「理解・発話自主トレキット」と「自立編Ⅲ」を用い、自主訓練を行った失語症者ご本人とご家族に対し、アンケートで主観的な評価をしていただき“失語症の回復”について検証していただきました。

その結果、理解面では 70%、発話面では 71%の訓練効果があったとの回答を得ました。

このことは、在宅で失語症訓練を継続する環境を整えば、失語症は長期に亘って改善していくものと考えます。

今回、在宅失語症者の言語くんご使用に関するアンケート調査作成に当たり、多くの方にご協力頂きました。

失語症のある方々、及び、そのご家族様に 深く感謝申し上げます。

株式会社 シマダ製作所